

# スタッフルーム内への掲示をお願いいたします

令和7年3月吉日

一般社団法人岩手県理学療法士会  
会 員 各 位

一般社団法人岩手県理学療法士会  
教育推進・支援課長 藤井 祐輔  
新人期教育推進係 藤岡 求

## 令和7年度岩手県理学療法士会主催 領域別新人期症例検討会 発表者募集について (再募集のご案内)

謹啓

春日華麗の候、貴台におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当会の運営につきまして格段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、「令和7年度岩手県理学療法士会主催領域別新人期症例検討会」を下記の要領で開催する運びとなりました。本症例検討会は日本理学療法士協会生涯学習システムの「後期研修 E 領域別研修(事例)」が履修可能となります。

今回の再募集では主に「神経系」「内部障害系」の2領域にて各1演題を募集いたします。

本症例検討会は「第25回岩手県理学療法学会学術大会」と併催させていただきます。是非この機会にご応募下さいますよう宜しくお願いいたします。

謹白

### 記

日 時：令和7年6月15日(日) 10:30~12:20 ※時間は予定

内 容：神経系・運動器系・内部障害系における症例検討(各領域1症例 計3症例)

会 場：アイーナ(会場詳細は後日)

参加費：無料

対 象：岩手県理学療法士会会員

(後期研修履修中以外の方も発表可能ですが、発表について申し込み多数の場合、先着順。後期研修履修対象者を優先させていただきます。)

申込み：発表領域(神経系・運動器系・内部障害系)を決定し、下記フォームより申し込み下さい。

【申込エントリーフォーム】

<https://forms.gle/xvA9RhmYfMNdfCzN7>

締切り：演題エントリー 令和7年3月21日(金)まで →4月7日(月)延長

演題抄録 令和7年4月11日(金)まで →4月25日(金)延長

※演題提出先：[iwate.npt@gmail.com](mailto:iwate.npt@gmail.com) (担当：藤岡 求 宛)

※ 下記にご注意ください

- ・演題エントリーと演題抄録の締切り日は別になります。
- ・「第25回岩手県理学療法学会学術大会」の演題申込とは異なります。

【裏面へ↓】



## 【別紙】

# 領域別新人期症例検討会発表要領

## 抄録作成について

- 抄録は、Microsoft office Wordにて作成して下さい（保存形式はWord文書）。
- 表題・本文のフォントはMS明朝とし、表題（副題含む）は12ポイント、本文（所属、演者、共同演者含む）は10.5ポイントとして下さい。
- 発表の領域は、神経系・運動器系・内部障害系に起因する疾患・障害を持った症例とします。
- 抄録の内容に合わせて本文小見出しを作成して下さい。
  - 例) 【はじめに】 【症例紹介】 【初期評価】 【理学療法経過】 【最終評価】 【考察】
  - 【はじめに】 【症例紹介】 【初期評価】 【理学療法経過】 【検討したい事】
- ※ 稀な症例や新たな理学療法介入による良い結果の発表だけでなく、評価（臨床像の捉え方、動作分析）・治療（今後の展開や社会資源活用も含めて）で困っている事も大募集!!
- A4用紙1枚（800～1000文字）程度でおまとめ下さい。

## 倫理的配慮について

プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないように留意して下さい。

1. 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャル、呼び名等は記載しないで下さい。
2. 既に他施設で診断・治療を受けている場合、その施設名や所在地を記載しないで下さい。
3. 現病歴等で使用される時間的な表記は発症日を1病日として、それ以降を○病日という記載で統一して下さい。
4. 静止画像・動画を提示する際には、顔あるいは目を隠すなどの処理をして下さい。
5. 症例検討会発表に関して、ご本人・所属長の許可を得て下さい。

## 当日の発表について

1. 演題発表時間は概ね10分、質疑応答を含め30分程度です。
2. 発表形式は、PCによるプレゼンテーション発表です。
3. 枚数制限はありません。アニメーション・動画に関しての使用制限はありません。
4. 座長は、岩手県理学療法士会会員で認定・専門領域取得者を予定しております。

## 生涯学習ポイントについて

1. 後期研修対象者の「領域別研修（事例）」の履修になります。
  - E-1：神経系、E-2：運動器系、E-3：内部障害系 付与予定です。
  - 発表者について 1症例発表＝1コマ履修
  - 聴講者について 3症例聴講＝1コマ履修（1症例聴講で1/3コマ履修）
  - ※ 履修完了の為の必要コマ数は計6コマ（3領域×2コマ）です。
2. 発表者所属先の専門・認定理学療法士をお持ちの方  
指導者（共同演者、プリセプター、チームリーダー、発表者所属施設管理者等）の位置づけで出席され、症例に関する補足説明等をいただける場合には、ファシリテーターとして専門・認定更新ポイント（10ポイント）付与いたします。（原則1施設につき1名）

以上